

からだ

やくわり

10月30日（金）体の役割2

からだ
体にある^{ぶぶん}部分の大切な^{やくわり}役割、^{つづ}続きです。

【指紋】

^{ゆびさき}指先の^{こま}細かい^{しまもよう}縞模様を、^{しもん}指紋と言います。

その役目は、ズバリ「^{やくめ}すべりどめ」です。^{しもん}指紋がない、^{ゆびさき}すべすべの指先だったら、^{もの}物がつかみにくくなります。^{しもん}サルにも指紋はあるの

で、^{きのぼ}木登りができるのです。^{かお}顔と同じように、^{しもん}指紋も^{ひとり}一人ひとりが^{ちが}違うのです。



【鼻毛】

あまり^き気づいていないかもしれませんが、^{だれ}誰の^{はな}鼻の^{あな}穴にも^{はなげ}鼻毛がはえています。^{やくめ}役目がちゃんとあるのです。それは、^{はな}鼻から^{くうき}空気を^す吸い込むときに、^{ちい}小さな^{ごみ}ごみや^{ほこり}ほこりを、^け毛に^ひ引っかかるようにしているのです。もし^{はなげ}鼻毛がなかったら、^{ごみ}ごみなどが、^{からだ}体の中に、^{なか}^{はい}入りやすくなります。

【のどちんこ】

^{ほんとう}本当の名前は「^{なまえ}^{こうがいすい}口蓋垂」というそうです。実は、この^{じつ}役割は^わ分かっていません。でも^{なに}何か^{やくめ}役目があるのでしょうか。^{かんが}考えてみてください。

村越 新